

黒埼南ふれあい協議会ニュース

第34号

ふれあいかわら版

黒埼南ふれ協、新たなスタート！！

去る6月1日(土)黒埼南部公民館において西区の区政懇談会と黒埼南ふれ協の総会が開かれました。区政懇談会では黒埼南部地域の諸課題について改善を要望しました。また、南ふれ協の総会では新年度の事業計画を承認して新たな活動がスタートすることになりました。

区政懇談会では、①板井地内の上越新幹線側道と市道黒埼2-96線の交差点で交通事故が多発しているため信号機の設置が要望されました。

また、②黒鳥地内の県道新潟寺泊線と新潟燕線交差点の押しボタン式信号機から正規信号への格上げと、③みどりと森の運動公園内の照明設備の拡充(夜間でも女性や子ども達が安心してウォーキングが楽しめるよう照明灯の増設)が要望されました。さらに、④北場集落から県道に接続する道路改良の着手についても要望されました。

区政懇談会の様子



これらの要望に対して泉和久西区長は、次のような説明を行いました。

- ①西署でも優先度の高い交差点として認識している。信号機の設置は県警本部であるため働きかけることの言質を得ている。県警本部でも優先度の問題が生じてくる。西区としても注意喚起できるような交差点の標示を双方の道路に講じて行きたい。
- ②県道側からも市道側から見ても見通しが悪い交差点である。西区ではカーブミラーとか歩道の設置とかで対応してきた。警察への届出の事故件数が直近5か年で1件から見て危険度は高くないようだ。しかし、西警からは優先度を勘案して検討する旨の口頭での回答を

得ている。見込みとして一步前進ではあるが、交通量も優先度の範疇にあるのでなかなか容易ではない。

- ③5月28日の1回だけ利用状況を確認したところウォーキングは男性1人女性1組の2人、散策はサッカー場周辺で男性2人女性2人であった。3.11以降節電にご協力いただきながら今日に至っている。照明灯の増設は電気容量の関係でこれ以上の増設は難しい。照明灯も安くはない。照度を高める方法や何らかの措置を検討して行きたい。
- ④幅員確保という難しい問題がある。道路構造令に沿った道路にすると優先度が遅くなる。舗装だけであれば来年度以降検討できるので何れにするか相談させていただきたい。
- 引き続き、南ふれ協の総会で事業報告・収支報告と事業計画・収支予算が報告されましたので、その概要をお知らせします。

	項目	24年度決算	25年度予算
収入	繰越金	148,566	121,404
	運営助成金	200,000	200,000
	事業補助金	200,000	200,000
	古紙支援金	41,160	40,000
	諸収入	11,160	10,596
	計	600,773	572,000
支出	運営費	248,765	278,000
	事業費	230,604	256,000
	繰越金/予備費	121,404	38,000
	計	600,773	572,000

平成25年度
主な事業

- 緑化推進事業
- オアシス事業
- 施設見学会
- お正月飾講座
- 心の健康教室
- 広報紙発行
- お茶の間広場
- 星空観察会
- 健康増進講座
- 輪投げ大会
- 南小芸能育成

黒崎南小の後援会総会と 教職員歓送迎会を開催！

去る4月26日(金)割烹「勇吉」で、黒崎南小学校後援会の総会とPTAとの共催による教職員歓送迎会が行われました。

総会では24年度の事業報告並びに決算報告と25年度の事業計画と予算案が審議されました。

事業計画では10周年実行委員会と10周年記念会報準備委員会を組織して、10月に10周年記念事業と記念会報の発行を行うことになりました。

なお、加藤雅之前校長先生は新潟市地域・魅力創造部長に栄転され、徳永浩子先生は南魚沼市立北辰小学校へ異動されました。

また、新潟市教育委員会学校支援課より杉中規彦校長先生が、新潟市立小須戸小学校より桑原裕美子先生が着任されました。

加藤前校長先生と徳永先生には黒崎南小学校でのご尽力に感謝するとともに新しい職場でのご活躍を祈りたいと思います。杉中校長

先生と桑原先生には黒崎南小学校の新しい歴史を築き上げていただきたいと思います。

なお、ご着任の先生方から地域の皆様へのメッセージが届きましたので、ご紹介いたします。



杉中規彦校長

よろしくお願いたします。

4月以来、驚きの連続の毎日です。1つ目の驚きは、グラウンドが芝生であること。2つ目は、保護者・地域住民の方々が教育活動にとっても協力的であること。3つ目は、子どもたちが素直で明るいこと。4つ目は、教職員が協力的で労を惜しまないこと。

こんな素晴らしい環境で、教育活動を展開できる学校は他にないと思います。子ども・教職員・保護者・地域住民の瞳を輝かせる学校づくりに、全力を尽くして邁進します。

黒崎南小学校の職員としてお世話になり、2か月が過ぎました。



桑原裕美子教諭

素直で明るい子どもたちに元気をもらっています。そして、PTA行事や運動会での保護者・地域の皆様のパワーには圧倒されました。この出会いに感謝し、精一杯取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。

黒崎南小、10周年記念運動会!!

去る5月26日(日)、緑鮮やかな黒崎南小学校芝生グラウンドで創立10周年記念大運動会が開かれました。

児童を代表して1年生4人が「これから創立10周年記念大運動会を始めます。」の開会宣言と国旗市旗校旗掲揚と校歌斉唱を行い、杉中規彦校長先生から「連休明けから応援練習とか組体操を一生懸命頑張ってきました。今日はその練習の成果を精一杯発揮してください。皆さんの頑張る姿を見に多く皆さんがお出でくださっています。これまでは赤組が5勝、白組が4勝です。今年はどうなるか。今から本気出して精一杯頑張らしましょう。」の挨拶がありました。

続いて、渡辺良仁PTA会長が「10周年記念大運動会を芝生のグラウンドで行われることを嬉しく思います。練習の成果を遺憾なく発揮してください。」の来賓祝辞、優勝旗と応援賞の返還と6年生の応援団長が「私たち選手一同は、精一杯元気一杯正々堂々競技することを誓います。」と力強く選手宣誓を行い、また、全員で今年のスローガン「赤のドラゴン 白の白龍 10周年の大バトル」を合唱しました。

さらにそれぞれの応援旗を紹介して優勝と応援賞を目指すことの決意を語ってくれました。

競技は、全校児童による応援合戦part1からスタートです。赤白お互いにエールを交換しながら最初から戦闘モードが一気に高まります。

応援合戦、個人競技、団体競技、幼児レース、全児童と保護者によるふれあい競技大玉転がし、1～3学年による全員リレーと午前の熱戦が繰り広げられました。

午後は全校児童が10周年に寄せての組体操「10YEARS」のピラミッドやタワーの完成に応援席からは盛大な拍手が寄せられました。



組体操の様子

引き続き、個人競技、応援合戦、全校児童による全校綱引き、保護者らが紅白対抗に分かれてリレーしながら掲示板に白い花を貼り付けていくと「祝10」の花文字を完成する特別競技、そして最後は4～6学年による全員リレーで全ての種目を終えました。

成績は白組が優勝旗と応援賞を手に入れました。

10周年を祝っての素晴らしい大運動会に駆けつけた多くの孫親は孫の様子に目を細めながら声援しておりました。

加藤雅之前校長先生も応援に駆けつけるなど20周年に向けての誓いを新たにしました大運動会となりました。